



第43回通常総代会開催

小田川土地改良区第43回通常総代会が去る3月27日総代現員数60名中54名が出席し、金木公民館大ホールにおいて開催されました。

鳴海理事長挨拶の後、東北農政局小田川農業水利事業建設所の高橋所長が来賓を代表して祝辞を述べ、議長に議席番号56番加賀谷勝雄総代を選任し、議事が進められ、報告事項1件、承認事項9件、議決事項21件の全議案が満場一致で原案どおり可決され、同日無事閉会しました。



平成25年度 新規事業はじまります

1. 県営勸兵衛放地区農地整備事業（経営体育成型）平成25年度～平成27年度
工事内容 排水路工 L=1,991m 暗渠排水工 A=17.7ha
2. 県営「小田川地区」薄市用水路農業基盤整備促進事業 平成25年度
工事内容 管水路工 L=700m 揚水機場 N=一式
3. 県営「小田川地区」金木南部用水路農業基盤整備促進事業 平成25年度
工事内容 管水路工 L=1,250m 揚水機場 N=一式
4. 「飯詰地区」農業基盤整備促進事業 平成25年度
工事内容 暗渠排水の新設 13.0ha



平成24年度 事業実施状況 農業体質強化基盤整備促進事業



飯詰地区
暗渠排水220ha



浮洲地区
揚水ポンプ1基、管水路工L=1,237m



五農校前
水路工L=240m

平成24年度 事業実施状況 飯詰川里地里山・田園保全再生事業

発行所 小田川土地改良区
青森県五所川原市 金木町芦野210-3 TEL 0173(53)2552 FAX 0173(52)2381 http://odagawa.jp
責任者 理事長 鳴海義男
土地改良区の概況 (4月1日現在)
受益面積 4,076ha 組合員数 2,848名

国営小田川二期地区土地改良事業

平成24年7月30・31日「国営小田川二期地区土地改良事業」の促進、予算の確保等の要望のため、役員一同関係省庁、県選出国會議員を訪問しました。写真（左）大島理森衆議院議員（自民党副総裁時）へ要望書を提出する鳴海理事長（右）農林水産省農村振興局局長室にて説明



賦課金納入時期 平成25年6月1日から平成25年10月31日まで

納入された、賦課金は、主に用排水施設の維持管理費、区画整理等の工事費の償還に充てられます。納期限内に完納されますようお願いいたします。未納のままにしておくことは、賦課金を納入した組合員に対しても、負担になり、迷惑をかけることを忘れてはなりません。

本年度の賦課金は、平成25年5月1日現在の土地原簿記載の面積により計算され、賦課金納入通知書が発行されます。

賦課金の納入場所は、本土改良区事務所及び指定の金融機関となっておりますので、納期限内に完納しましょう。6月1日から6月30日までに納入しますと、前納奨励金として1%交付されますが、未納金があると交付されません。

また、賦課金を納付期限内に納入されない場合には、規定により元金百円につき、日歩5銭(年率18.25%)の延滞金が加算され、更に納入が遅れると差押え手続が進められ、最後に公売ということになりますので、ご注意ください。

〇滞納者の方へ

賦課金は、各施設の維持管理費、各事業の償還金に充当する重要な運営費です。未収金が多くなれば改良区の運営に支障をきたしますので、滞納者に対しては、今まで以上に厳しく差押え及び公売を実施してまいります。尚、納付が困難な方は、相談に応じますので賦課金係までお問い合わせ下さい。

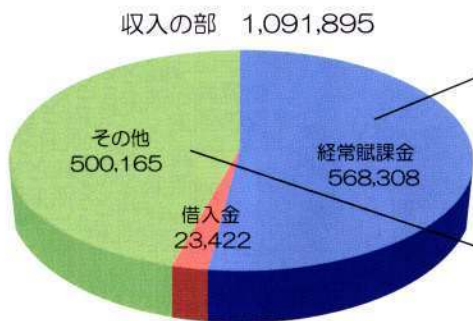
平成23年度 一般会計収入支出決算総括表

財産目録

平成24年 5月31日 調製

単位：千円

単位：円



運営事務費	52,885
用水施設管理費	133,451
排水機場管理費	23,221
地区管理費	15,536
農林漁業資金償還	335,842
国営事業費	7,373

補助金	207,770
交付金	35,430
繰越金	190,882
雑収入	61,083
繰入金	5,000



用水施設管理費	40,688
排水機場管理費	24,511
地区管理費	15,883
基幹水利施設	10,442
基幹施設管理体制	360

負担金	33,438
事業推進費	5,891
財産費	13,965
諸支出費	22,858
事業費	7,260
農地・水	1,952
農地活用	1,499

摘要	金額
資産	
流動資産	273,756,414
・現金及び預金	223,002,089
・未収賦課金	50,754,325
特定資産	386,612,625
・退職給与引当見返金	60,133,265
・火災保険積立金	16,409,766
・決済金	82,869,485
・土地改良事業基金積立金	226,040,109
・基本財産(出資金外)	1,160,000
固定資産	224,006,701
・土地(事務所外4筆)	21,267,408
・建物(事務所、車庫、詰所)	157,676,000
・備品(区有車6台、事務用机外748点)	45,063,293
資産合計	884,375,740
負債	
長期負債(借入金)	1,669,493,248
退職給与積立金	60,133,265
決済金	82,869,485
負債合計	1,812,495,998

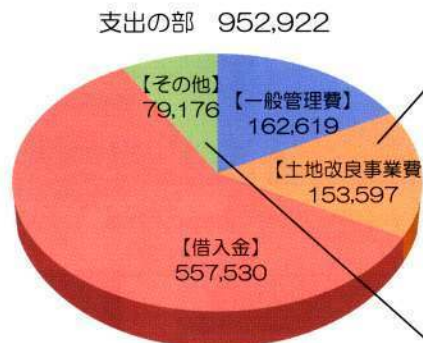
平成25年度 一般会計収入支出予算総括表

単位：千円



運営事務費	141,577
用水施設管理費	64,452
排水機場管理費	24,213
地区管理費	16,603
農林漁業資金償還	181,972

補助金	183,740
交付金	28,863
繰越金	266,145
雑収入	11,042
繰入金	27,200



工事費	19,500
維持管理費	116,654
適正化外	17,443

負担金	48,235
固定資産外	15,941
予備費	15,000

取水に関するお願い ～小田川農業水利事業建設所より～

日頃より国営小田川二期農業水利事業の事業推進にご協力を頂いていることに対しお礼申し上げます。
 河川からの取水であるダム・頭首工等からの取水に当たっては、その量・期間について、権利(水利権)が必要であり、小田川地区の水利権は農林水産大臣が所有し、出先機関の小田川建設所もその履行確認を実施しております。
 この水利権について、地域の営農形態の変化に対応する見直し協議を改良区事務局の協力のもと実施し、平成24年3月30日に変更許可を取得し、天候など異常気象がなければ、苗代用水は4月1日から、代かき用水は5月1日から取水可能となりました。
 実際の水使いに当たっては、改良区事務局はじめ、地域の用排水調整委員にご尽力を頂いておりますが、水利権内での取水が行われるよう、組合員一人一人が適時適切な水管理を実施いただきますよう、引き続きお願いいたします。

お願い

用排水路等や土地改良施設の維持管理の経費は、関係組合員の賦課金で賄われています。
 毎年のことですが、刈った後の雑草或いは肥料袋等を放置したままにしておきますと、風等により水路に入り揚排水機場及び仮設の用水ポンプに流れてきます。
 そのため処理や、故障等が発生し、ポンプが使用不能となり、復帰までの時間、修理の経費もかさみますので、組合員全員が個々に圃場からゴミを出さないように、ご協力をお願いします。



平成25年度 地区別10a当り賦課基準額

納入期日 平成25年 6月 1日から
平成25年10月31日まで

単位：円

Table with 15 columns: 賦課種別, 運 営 事務費, 区画整理 川 山, 区画整理 金木北部, 区画整理 金木中部 (1)(2)(3), 区画整理 金木南部, 区画整理 毘 沙 門, 区画整理 中里南部, 区画整理 中里中部, 区画整理 中里北部 (1)(2), 区画整理 花 持. Rows include 経常賦課金 (運営事務費, 用水施設, 排水施設, 地区), 特別賦課金 (用水, 排水地区, 区画整理 津軽北部, その他), 合計, 前年度比較.

Table with 15 columns: 賦課種別, 団体 営 沖 原, 団体 営 雲 雀 野, 区画整理 川 倉 桃 崎, 区画整理 更 生, 区画整理 飯 詰 川 (排水有, 排水無), 三ノ沢地区 (排水有, 排水無), 二ノ沢地区. Rows include 経常賦課金 (運営事務費, 用水施設, 排水施設, 地区), 特別賦課金 (排水地区, 区画整理 津軽北部, その他), 合計, 前年度比較.

各地区維持管理委員

任期 平成24年10月 1日
平成26年 9月30日

◎ 委員長 ○ 副委員長

- ◆飯詰川地区 (17名) ◎ 浜 館 力 飯 詰 ○ 藤 森 章 逸 桃 崎 ○ 和 島 勇 人 飯 詰 ○ 石 谷 永 一 沖飯詰
- ◆川山地区 (10名) ◎ 秋 田 祥 博 川 山 ○ 松 沢 幸 一 川 山
- ◆毘沙門地区 (11名) ◎ 成 田 昭 則 中 崎 ○ 佐 藤 秀 孝 毘沙門 ○ 佐 藤 善 一 毘沙門
- ◆桃崎地区 (5名) ◎ 葛 西 秀 一 桃 崎 ○ 葛 西 行 則 桃 崎
- ◆二の沢ため池地区 (10名) ◎ 桜 井 良 一 長 富 ○ 神 島 秀 春 嘉 瀬
- ◆三の沢ため池地区 (9名) ◎ 増 田 康 治 長 富 ○ 阿 部 喜 代 春 長 富
- ◆金木南部地区 (10名) ◎ 浜 田 和 人 昭 和 町 ○ 伊 藤 定 美 下 小 栗 崎 ○ 嶋 海 武 雪 古 町
- ◆金木中部地区 (15名) ◎ 須 崎 悠 悦 嘉 瀬 ○ 秋 谷 諭 喜 良 市 ○ 小 林 達 英 田 町
- ◆金木北部地区 (12名) ◎ 徳 田 重 夫 蒔 田 ○ 原 田 繁 福 藤 枝
- ◆川倉地区 (8名) ◎ 泉 谷 雅 彦 川 倉 ○ 泉 谷 精 司 川 倉
- ◆更生地区 (4名) ◎ 成 田 昌 利 更 生 ○ 藤 本 豊 更 生
- ◆雲雀野地区 (3名) ◎ 松 川 勉 嘉 瀬 ○ 沢 田 満 嘉 瀬
- ◆中里南部地区 (19名) ◎ 打 越 晴 巳 八 幡 ○ 大 川 幸 則 大 沢 内 ○ 木 村 誠 一 深 郷 田
- ◆中里中部地区 (11名) ◎ 坂 田 久 仁 彦 宮 川 ○ 岩 田 肇 向 町
- ◆中里北部地区第一工区 (7名) ◎ 古 川 昌 昭 尾 別 ○ 古 川 昭 通 尾 別
- ◆中里北部地区第二工区 (5名) ◎ 木 村 豊 上 高 根 ○ 長 尾 彰 秀 下 高 根
- ◆花持地区 (10名) ◎ 小 寺 賢 正 薄 市 ○ 秋 元 義 孝 薄 市 ○ 成 田 誠 薄 市
- ◆沖原地区 (4名) ◎ 下 山 洋 樹 薄 市 ○ 野 上 茂 樹 下 高 根
- ◆宮野沢地区 (3名) ◎ 中 畑 茂 則 宮 野 沢

揚水ポンプ運転について

平成25年度より動力用電気料金が約25%値上がりするため、改良区、ポンプ管理人、地区の委員会と用水調整について、より一層の連絡を取り合い節電運転していきますので、ご協力をお願いします。

また、最近ゲリラ豪雨の大雨がたびたび発生しており、大雨が予想されるときは、各施設等事前に危険防止対策をとり運用していきます。

こんな時は
届出を

組合員の資格等に変更があったとき
組合員資格得喪通知書提出
○ 農地の移動(売買、賃貸借等)
○ 農業者年金(経営移譲による)を受ける場合
○ 生前一括贈与または死亡による名義変更
○ 住所の変更

農地を転用するとき
地区除外申請書、農地転用などの通知及び意見書交付願提出
○ 宅地等への転用
○ 公共用地買収による地区除外
※ この場合決済金がかかります。

土地改良施設を利用するとき
他目的使用申請書提出
○ 排水放流(浄化槽処理等)
○ 農道使用
○ 水路敷
○ 工事に伴う農道・水路使用

- ◎ 公共機関(市町、法務局等)で手続を行なっても、土地改良区に届出がなければ台帳などの修正は行われませんので必ず届出をお願いします。
- ◎ 土地改良施設(用排水路、農道等)を何らかの目的で使用する場合は、関係する維持管理委員会の同意を得てから『他目的使用申請書』を提出し、許可を得て、使用料を納付してもらいます。
- ◎ 決済金、使用料、諸手数料等詳細は土地改良区までお問い合わせください。

農業用水水源地域保全対策事業 ～ 水の旅 ～

田んぼの水はどこから来て、どこへ流れていくのか
バスで農業施設を巡る現地学習「水の旅」を各関係機関の協力を得ながら開催しました。
この学習のねらいである農業施設が持つ生態系保全機能等の多面的機能や施設を維持管理する土地改良区の役割と存在を理解してもらい無事終了しました。
また、身近な場所の清掃活動で環境を保護し、地域社会の一員としての自覚を持ってもらうことを目的とした「奉仕活動」も高校生により実施されています。



金木高校 藤枝ため池(芦野公園)にて清掃活動



いすみ小学校 水源の森にて津軽森林管理署より説明



喜良市小学校 蒔田揚水機場にて小田川農業水利事業建設所より説明

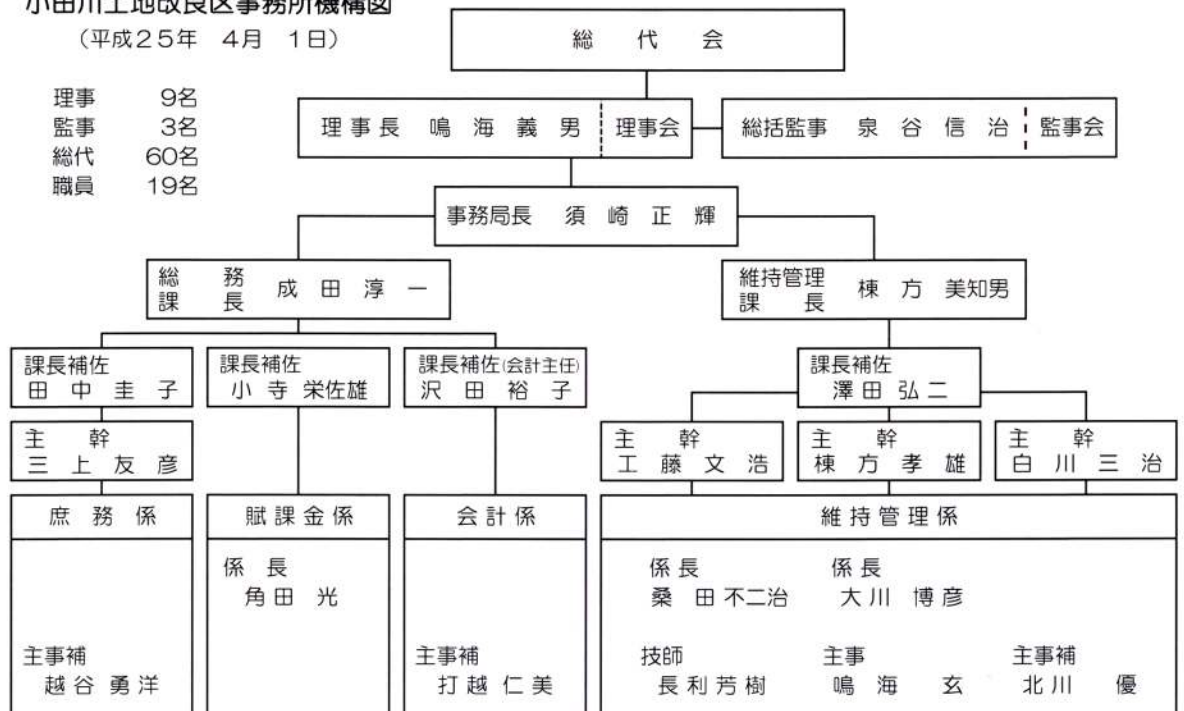


嘉瀬小学校 藤枝ため池(芦野公園)にて青森県より説明

小田川土地改良区事務所機構図

(平成25年 4月 1日)

理事 9名
監事 3名
総代 60名
職員 19名



職員定年退職のお知らせ
伊藤 武一(滞納整理対策室室長、山中 京子(総務課課長補佐)は、本年3月31日をもって土地改良区を定年退職しました。昭和48年から40年間改良区業務に携わりました。長い間ご苦労様でした。